

11月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 平成28年11月17日（木）14時58分～16時28分
- 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 3 出席者名 教育委員：諸石職務代理者、古場委員、河内委員、岡本委員、犬走委員、森委員、奥川委員、貝原委員、副島委員、浦郷教育長
事務局：諸岡こども教育部長、福田ICT教育監、溝上図書館・歴史資料館長、古賀学校教育課長、諸岡スマイル学習課長、湊上文化課長、青木生涯学習課長、山頭学校教育課参事、樋渡教育政策課教育政策係長
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名 【副島委員を指名】
- 7 前回会議録の承認 平成28年10月定例教育委員会会議録
- 8 教育長の報告
 - 1 報告
 - (1) 幼児・児童・生徒の活動について
 - 学習発表会、文化祭、合唱コンクール等
 - 佐賀県中学校駅伝大会 武雄中 女子 優勝
 - 市政10周年記念子どもすもう大会
 - 子どもフェスタ、弁論・話し方大会
 - (2) 学校訪問終了
 - ・内容や方法も含め改善していく
 - (3) 教職員について
 - ・11月16日（水）県市町教育委員会連絡協議会開催
 - ・29年度 人事異動の開始
 - (4) 校舎等の改修について
 - ・山内西小体育館改築・武雄中部室・武雄北中学校給食室
 - 2 ICT教育の推進について
 - (1) 熊本県山江村小中学校視察
 - (2) 東洋大学での検証作業進行中
 - 3 官民一体型学校について
10月27日 今後の花まる学園取組を指定
 - 4 子どもの貧困対策
 - ・アンケート実施中

・「子どもの未来を応援する首長連合会」第1回総会 本日開催

5 生涯学習

○各町公民館での文化祭・ふれあい祭り開催

○市全体の取組も文化の日を中心に様々に開催

6 その他

9 議 事

(1)協議事項

①平成28年度12月議会提出「教育に関する報告」について

②こども教育部組織について

(3)報告事項

市立図書館の選書について

10 各課等からの報告

11 次回開催日程について

【平成28年12月22日（木）13時～ 市役所4階会議室】

12 その他

13 閉会

14 会議録

午後2時58分 開会

○職務代理者

定刻前でございますが、全員そろいましたので。

何か、本当に気候が何となく、いまだに不順のような感じもいたします。その中で、ぐうっと冷え込んだときに、雲一つない夕方、夕日よりも、日が沈んだ後の山のところに出る夕焼けじゃないでしょうけど、あの空の美しさというのは何とも言えない美しさだと思って、そこにお月さんが輝いたり、それから一番星なんかがきらきらきらって光っていると、それこそ昔歌っていた——今も歌っているでしょうけど、冬の星座とって、木枯らしやんでさえる夜空にきらめく星がという、本当に、冬は近づいてはいるなという感じはときどきいたします。

では、ただいまから11月の定例の教育委員会を始めたいと思います。

議事録署名人の指名でございます。今回は副島委員さんでございます。どうぞお願いいたします。

では、前回の会議録の承認でございます。10月の会議録承認について、何か訂正等はありませんでしょうか。よろしいでしょうか〔「異議なし」と声あり〕。

では、異議なしと認めて、記録のとおり承認することといたします。

次に、教育長の報告でございます。教育長お願いいたします。

○教育長

こんにちは。報告を申し上げます。

まず、幼児・児童・生徒の活動についてということで差し上げております。

この時期ならではの学習発表会とか、文化祭とか、合唱コンクールとか、非常に伸び伸びと活躍してくれている姿を見せてもらっております。

合唱コンクールが盛んになったのはいつごろからでしょうかね。私なんか歌わんで叱られた覚えしかないんですけども、今は男子の生徒も本当にしっかりと歌っていますし、見事なピアノ伴奏とか、男子の生徒がやるときもありますし、感動しております。学級の経営上でも非常に有効であろうというふうに思っております。

それから、御存じのとおり武雄中の女子が県の中学生駅伝で優勝をいたしております。初優勝ということでございます。12月3日に天草での九州大会、18日の滋賀県での全国大会と、間もなく表敬訪問をしてくれるようになっております。

6日は、市制10周年記念の子どもすもう大会ということで、大変にぎわいました。

それから、30日は子どもフェスタで、非常に幼稚園、保育園の先生方も本当、白岩体育館いっぱい場所をつくっていただいて、遊びと学びのつながりというところを、十分楽しめる環境をつくっていただきました。

弁論、話し方大会も12日、非常に素晴らしい発表を聞かせてもらったところです。

それから、学校訪問が終了いたしました。ずっと方法等について改善をしてきたところですが、今後も、その必要性等も含めまして、改善できるところは改善していきたいと思っております。

教職員については、昨日、県の市町教育以下の連絡協議会がありまして、29年度の人事異動が始まったところです。

それから、校舎等の改築につきましては、山内西小の体育館、武雄中の部室、それから北中学校の給食室を現在進めているところです。

I C T教育の推進について、11日に熊本県の山江村小・中学校を視察いたしました。平成23年度からI C T教育を進めておられるところで、似たような環境ではありますが、いろんな面で成果を出しておられまして、大変参考になったところです。

それから、東洋大学での検証作業も進めてもらっております。

3番目に、官民一体型学校につきましては、10月27日に公表をしたところでございます。

それから、子どもの貧困対策についてアンケートを実施中ではありますが、きょう副教育長は欠席しておりますが、この「子どもの未来を応援する首長連合」の第1回総会を本日、東京で開いてありまして、小松市長も発起人ということで、かなり事務的な仕事まで含めて推進をしております。

生涯学習の面では、各町の公民館において文化祭とかふれあい祭りの定着、発展、充実をしているところでございます。

市の文化祭におきましても、高校生の世代の出品・入賞等もありまして、充実しております。

その他としておりますけれども、1番の(3)の人事異動についてと、あと、児童・生徒についての幾つかの経過報告等をいたしたいと思っております。武内小学校、御船が丘小学校、北方中等の、これまで説明してきたところでありますが、その経過について後ほど、全体会が終了した後に説明を申し上げたいと思っております。

以上です。

○職務代理者

教育長の報告について、何か御質問ありましたらどうぞ。

○A委員

きょう東京で開催されております「子どもの未来を応援する首長連合」、武雄市長は発起人ということですが、これは具体的にどのようなことを目的、どのような内容の会議なんでしょうか。

○教育長

100を超える自治体が、この首長連合に参加をしておられます。貧困という言葉は名前には出ていないわけですが、言わば貧困対策というところでメインであります。

その中で、各自自治体でできる対策の交流であるとか、あるいは政府のほうへ要望する、その集約作業とか、そういうことがメインかと思っております。

うちは教育委員会の中に貧困対策課があるわけですが、市町によっては福祉のほうにあったり、いろんな部署が少し違っているようなところもございます。そのあたりも調整しながら、さっきの2点について主にされると思います。

○職務代理者

ほかにありませんか〔「なし」と声あり〕。

ないようでしたら、では次、5番の議事に進みます。

提出議案はございませんので、協議事項に進みたいと思います。

協議事項のまず1番、平成28年度12月提出「教育に関する報告」についてでございます。

○教育政策課教育政策係長

2ページ～4ページ、協議事項 12月議会提出「教育に関する報告」について、議案書により説明。

○職務代理者

議会提出の教育に関する報告についてでございます。

教育委員さん各自読んでいただいて、何か削除するところ、またはつけ加えるところとか

ありましたらどうぞ。

○職務代理者

ありませんでしょうか。

何か委員さん方でほかに、何か学校で、地域でとかで、これも活躍しよった、こういう活動もしていたというものがもしありましたら、またちょっと挙げてみてください。これに加えるか。いいことはどんどん、これ2ページ、3ページになろうと私は伝えていいんじゃないかと思えますけど。D委員さんどうぞ。

○OD委員

この3ページの真ん中ほどに「こども図書館につきましては」というところで、一応、「臨時議会において建設工事の承認を頂き、12月より着工しております。」というふうになります。もう12月着工というのは、これまで臨時議会で決まったことなんですか。お願いいたします。

○文化課長

11月4日の臨時議会におきましては、こども図書館の本体のほうの建築工事の契約に関する議決をいただいております。で、議決をいただきましたので、契約が済んでおります。

あとだって申し上げようと思いましたが、11月30日に起工式を予定しております。それから12月に入りましたら着工しているということには間違いございません。

○OD委員

そしたら、先月のこの定例教育委員会のときにモデルというか、設計図というか、イメージ図を見せていただいたんですけども、あれを基本として着工するということに決まったんですか。そこはまた全然違いますか。

○職務代理者

これ何か別に、図書館についてのそのことは、こっちのほうで何か説明か何かなさるんですか。

○文化課長

特にはございません。

○職務代理者

そしたら、ちょっとこれは報告の中身としては別に、今の質問にお答えをさせていただいていいですか。D委員さんの質問。

○OD委員

済みません、お願いいたします。

○文化課長

はい。先月お見せしたのはパース図だと思いますけれども、ああいうイメージ図、設計を

もとにイメージ図をつくっているものでございます。

OD委員

あのおりのイメージで、割と細かなところはまだ、もちろん変更の余地ありということなんですかね。

○文化課長

実際、工事に入っていきまして、ちょっと取り合いが悪かったりとか発生した場合は、軽微な設計のちょっとした施工変更がある可能性はございます。

OD委員

そしたら、先月、結構この教育委員会の中でも、こども図書館に関して、何かこういうところが危ないとか、何かちょっと私たちも意見を少し言わせていただいたところがあるんですけども、そういったところも少し酌み取っていただけるようになるのでしょうか。

○職務代理者

どうしようかな、これ報告のところですから、内容としてはちょっとだけ。また文化課の報告と、そしてその他のところでちょっとまたつけ加えていただいているいいですか。ずっと話のこうこうなっていくますので。

OD委員

何かこの、こども図書館について割と御説明が少ないかなと思ったものですから、ちょっと質問をさせていただいております。後でそしたら。

○職務代理者

ほかにございませんでしょうか。

大体大まかなところを、ずっとそれぞれの分野で書いていただいておりますので、細かなところはまた、それぞれのときに説明があったり何かするかと思いますが、大体このような表現でよろしいでしょうか〔「異議なし」の声あり〕。

そしたら、この提案どおりに認めることといたします。

そしたら次に、こども教育部組織についてでございます。

○教育政策課教育政策係長

5ページ、協議事項 ②こども教育部組織について、議案書により説明。

○職務代理者

このように提案がなされて、こども教育部組織についての提案がなされておりますが、はいどうぞ、御意見ありましたら。

OE委員

質問なんですけれども、「新たな学校づくり推進室」の中に今のICT教育係さんとか、また官民一体のことを考えていただける係などが存在するというふうになってくるのでしょうか。

○教育政策課教育政策係長

提案については、こういった形で来ておりまして、もちろん今のスマイル学習課さんが行っていることにつきましては、この「新たな学校づくり推進室」のところがされるだろうということになりますけれども、ただ、中身についてはその課の体制になりますので、そういった分掌事務の整理を当然後だてすると思います。ただ、今の提案のところであれば、スマイル学習課の事務については、「新たな学校づくり推進室」がするという提案でございます。

○E委員

ありがとうございます。ICTと官民一体というのが、武雄市が先進的に取り組んでいるところだったので、課という体制から係とか室という体制になって、大丈夫かなと一瞬ちょっと思ったところがありました。

○職務代理人

今のE委員さんの質問、発言に対して、ほかの委員さん方。

○A委員

今のE委員さんの質問に関連してですが、新たな学校づくり推進室の中には「ICT教育係」とか「官民一体型学校づくり係」とか、そういうふうな係もできるんですかね。

○教育政策課教育政策係長

説明不足だったんですけど、体制が室体制ということで、室長及び係員ということですが、係があれば係長になるんですけども、室は室長及び係員という体制になります。

○A委員

あと1点、関連ですが、現行と変更案で課の数は一緒ですが、これは教育委員会の職員定数、これは減ったり何かするんですか。まだわからないんですかね。

○教育政策課教育政策係長

そこはわかりません。

○H委員

市役所のことよくわからないんですけども、係と室といたら、室のほうが格上と言いつ方はちょっと不適當かもしれませんけれども、ちょっと充実させるぞというような意味合いがあるのかなと思ってここ見たんですよね。ということは、新たな学校づくり推進係じゃなくて室として位置づけるということは、やはり武雄市の教育経営として重点的にやっていきますよという、そういう思いもありますでしょうか。

○こども教育部長

機構の話の中の係と室の関係ですけれども、従来、武雄市が考えてきているこの室の捉え方です。今回の機構改革でも同様なんですけれども、室というふうにして一定期間を定めて、一定期間のもとに集中的に人と金、こういうものを投入して成果を上げると。い

いわゆるプロジェクトチーム的な位置づけを持ったものを室という取り扱いにしています。この新たな学校づくり推進室についても、ある程度の期限を区切って集中的に取り組んでいこうという意味合いで、係ではなくて室というふうにしてきているということです。

それからもう1点、スマイル学習課ですね。これを何で今回室にしたのかということですが、先ほど係長が説明しましたように、ICTの関係、いわゆる第3次の検証報告が間もなく出ます。それから、官民の関係、32年度までに全校始まると。そうしたことからこれだけを捉まえているわけではないんですが、これについては、当然ベースは学校教育なものですから、ここの関係をさらに密接にするという部分に加えまして、新たな学校づくりですから、新たな課題の部分も担うと、そういう意味での室ということで区分けを係とはしていると。そういう今回の機構改革の目玉の部分であると理解しております。

○職務代理者

ほかにございませんか。一応この案でよろしいでしょうか。

○OC委員

こども教育部の中で、ここに書いてある以外の課は従来どおりということだと思んですが、先ほど教育長報告の中にもありました生涯学習の件で、「文化祭」、「ふれあい祭り」、「生涯学習の観点からも町づくりの面からも充実」というふうにありました。いわゆる生涯学習のほうで取り組んでいただいているいろんな内容について、学校教育とのオーバーラップといたしますか、そういうつながりをもてないかと。

例えば官民一体もそうですけれども、地域の方が入って学校教育充実のためにいろいろな御尽力を、従来からいただいている部分もあるんですが、そこをこの「新たな学校づくり推進室」と、うまく生涯学習課の取り組みを学校教育に生かせるような仕組みとして考えていただければなと思いますが、いかがでしょうか。

○教育長

非常によくわかります。それで、1つ思っているのが、ことしから全部の公民館に地域支援員が入っていると。例えば、今やっている学校なんか、ほとんど花まるのときも朝から支援員さんには先になって来てもらったりしているんですね。

市長と話す中では、例えば、そういう人が仮に学校側にいたとしたらどんな動きになるのかと。ですから、そのあたりはどちら側に置いたほうが動きやすいのかというのはありますけれども、一番の検討のところ、必要なところだというふうに思っております。

○職務代理者

検討していくということで、ほかに。

○OB委員

今の教育長さんのお話、今後の学校づくりでは非常に肝心なところを見ておられるなというふうに思って、本当に官民一体型というのは、どちらかといいますと、生涯学習の分野に

拠点を置かなければならないというふうには私は思っているんですね。それは、教員だとか職員だとか、そういうような人たちは五、六年で人事交流があつて消えていくんですが、地域に住んでいる人たちというのは死ぬまでそこに全身を置いて生活をしていくわけですね。そうすると、変わらないわけです。そういうような人たちがやっぱり学校を見ていくという、そういうふうなことからすると、私は官民一体型というのは生涯学習課に置くべきであるというふうには思っているところではございますが、今後検討されるということでもありますので、今回のこの提案については、私はちょっと幾らかもとに戻ったみたいないな感じで、すっきりとした体系になったんじゃないかというふうには思って賛成です。

○職務代理人

ありがとうございました。ほかに。一応提案のような形でよろしいでしょうか〔「異議なし」と声あり〕。

そしたら、これをお願いをしたいと思います。異議なしと認めて原案どおりに可決いたしました。でも、まだ少しちょっと検討する余地があるということでございます。

では、次に報告事項に進みたいと思います。

図書館の選書についてでございます。

○教育政策課教育政策係長

報告事項 市立図書館の選書について説明。

○職務代理人

何かお気づき、お尋ねになりたいことはございませんか。

○E委員

選書に関してなんですけれども、選書で新しく本がふえていくということは、逆に破棄するという必要性も出てくるかなと思っているんですけれども、破棄される本という明確な基準とかタイミングとかがあらわれましたら、参考までに教えていただきたいなと思っております。

○図書館・歴史資料館長

選書等含めまして、資料収集方針というのが図書館のほうにはございまして、きちっとした形でこういう場合は除籍しますよ、廃棄しますよという基準があります。ちょっときょうはその詳しいものを持ち合わせていませんけれども、あとそういうことにのっとった形での除籍作業になります。ただし、現在今やっている除籍は、本の中が破れたりとか、もう修復がきかないとか、物すごく汚れたとか、そういう汚損、棄損が激しいもののみやっております。一般的な除籍は、今まで少しまだ余裕があったからよかったんでしょうけれども、今からはきちっとした形で除籍の本の冊数がふえてくるかと思えます。そういうときはいろんなところの、例えば各公民館さんとかなんとかにまず除籍した後差し上げるのか、あと、ただ廃棄だけするのか、それとも年に1回ぐらい本をまとめて市民の方にどうぞということで

やるのかは、ちょっと今は文化課とあわせて、今後今から除籍がずっとふえてくるときのやり方については、今検討を始めているところです。

○職務代理者

いいですか。なければ、よろしいでしょうか〔「なし」と声あり〕。

どうもありがとうございました。では、各課からの報告をお願いいたします。

○教育政策課教育政策係長

7ページ～9ページ、1行事報告、2行事予定について、平成28年11月 定例教育委員会報告事項により説明。

○学校教育課長

10ページ、1行事報告、2行事予定、3寄附採納について、平成28年11月 定例教育委員会報告事項により説明。

○スマイル学習課長

11ページ、1行事報告、2行事予定について、平成28年11月 定例教育委員会報告事項により説明。

○生涯学習課長

12ページ～13ページ、1行事報告、2行事予定について、平成28年11月 定例教育委員会報告事項により説明。

○文化課長

14ページ～15ページ、1行事報告、2行事予定、3視察対応について、平成28年11月 定例教育委員会報告事項により説明。

○図書館・歴史資料館長

16ページ～18ページ、1行事報告、2行事予定、職場体験・インターンシップ等受入分、図書館視察・取材対応分について、平成28年11月 定例教育委員会報告事項により説明。

○職務代理者

ありがとうございました。

では、各課からの報告について、御質問、お気づき等何かありましたらどうぞ。

○OD委員

10ページの学校教育課の12月3日土曜日の10時から、「英語 de クリスマスパティー2016」というのがあるということで御報告を受けましたけれども、この参加は小学生とか中学生とか保護者の方とか、何かそういった形になっているのでしょうか。お願いします。

○学校教育課長

御案内を申しあげているのは、小学生とその保護者で御参加くださいと。

○職務代理者

ほかに。A委員さんどうぞ。

OA委員

13ページのスポーツ係ですが、11月29日のいぶき村であります出前ユニバーサルスポーツ教室、これはどのようなスポーツなんでしょうか。

○生涯学習課長

スポーツ系のほうで、障害のある方、施設等で作業等をされている方の団体に、スポーツ推進委員さんを指導者としてお願いいたしまして、今年度でいけば、卓球バレーという、卓球台を使って椅子に座ったりして、周辺8人ぐらい、4、4ぐらいで座ってボールをやりとりする、そういった、どなたでもできるような形で、障害者もスポーツに親しんでもらおうという考え方のもとに取り組んでおります。

今年度、いぶき村さんが3カ所目でございます、山内町のほうの支所にある作業所の団体の方や、北方の作業所の方にも既に実施をしているところです。

OG委員

教育長さんの御報告の中でもありましたけれども、8ページの武雄子どもフェスタですね。とても盛り上がっていたと私も視察に行つて思いましたけれども、とてもわくわくするような、創造力をかきたてるような、とても保育士さんの力作ばかりですばらしかったと思います。

関係者の方のお声の中で、小学生もこのフェスタにもう少し参加して下さったらいのになというお声もございました。

それとあと、図書館の読み聞かせボランティアの方たちも連携して読み聞かせなどをしていただいております、そこでもまた素朴な遊び、紙をびりびり破く遊びとか、そういうのもしていただいておりますけれども、来られたお母様方が、そのコーナーでリサイクルのバザーをされていたんですが、それがとてもよかったと。今、結構お母様方、節約をされていて、子供服がこういうところでただでいただけるのはとてもありがたいというようなお声がありましたので、引き続きまたお願いできればなというふうに思いました。

○職務代理者

いいでしょうか。ほかにございませんか。

OF委員

18ページで、図書館のインターンシップというのは、大体期間としていつごろからといういろいろ決まりがあるんでしょうか。

○図書館・歴史資料館長

私たち図書館は、年中門戸を広げてお待ちしております。ただ、やっぱり中学生は夏休みの期間中というのがほとんど多いですね。あと、高校生についても、いろいろばらばらで、今回、佐賀女子高校が1人きていますけれども、ちょうどこの方は2日間で、ほかのところが2日間だめだったから、1日、1日ということで、今回されています。

図書館のほうは、もう別段、時間等は設けずに、ほとんど全てそのまま受け入れをしているところで、よっぽど学校がぶつかって司書の対応が難しい場合は、ちょっとまた調整いたしますけれども。

○職務代理者

ほかにございませんでしょうか。

○CG委員

先ほど17ページ、図書館の御報告の中で、星空天体観測を図書館と宇宙科学館と共同で行うという御報告がありました。この会議は定例的に行われていますが、武雄の教育大綱を組むということに対する今年度の実績ということが今後の子ども会議の中で1年間の検証という形であると思います。

先ほど館長のほうの御報告でもありましたけれども、視察が非常にふえたということは、いろんな形で人の交流がふえていると。実際、宇宙科学館のみならず、それこそ韓国語講座一つにしても、いろんなところと図書館が組んでいろんな発信をさせていただいているせいか、それが視察にもつながっているのではないかと感じておりますが、ぜひその図書館がいろんな組んだ結果といいますか、今までの実績、それから、これからどういうふうな組み方を発信していくのかということを図書館のサイドでまとめていただいて発信していただければなと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○職務代理者

御意見としてよろしいでしょうか。図書館・歴史資料館長。

○図書館・歴史資料館長

済みません、一つ御紹介ですけれども、行事予定の17ページ、12月4日、先ほどは言いませんでしたが、「ユニバーサルマナー 絵本ワークショップ」、これについては、日本ユニバーサルマナー協会と連携をいたしまして、教育委員会のもちろん後援をいただきながら、小学校1、2年生と保護者さんに参加してもらって、みんなでいろんな多様な人と向き合うということで、みんなと一緒に考えてみようというワークショップをいたします。これについても、そういうユニバーサルマナーの外部の協会さんと手をとってということでやっておりますので、今後、特に気にして力を入れていきたいと思っております。

○職務代理者

図書館で出ましたが、私は本当単純なお尋ねですが、今までずっと感じていましたし、今回も、この図書館の行事内容を見て、ほかの部、課もずっとしてもらっておりましたが、図書館のこの行事というのは、大体どこが計画、企画していただいているんですか。それぞれに多いから、もう図書館内の職員さんですか。

○図書館・歴史資料館長

基本的には、今現在、司書が19名いるんですよ。だから、その方たちがいろんな分野では

分かれています。司書の仕事をやりながら、それ以外の講座とかイベントもそれぞれチームをつくって、いろんな形で情報を得ながら、全く新たに考えるというよりは、ほかのパクリじゃないですけども、いろんな情報を集めて、ああ、これはやってみたいなというのを話し合いながら、じゃ、やろうかということで、だから、本当スタッフの皆さんがいろんな形でこういうことを考えながら企画されております。

○職務代理者

物すごく多くしていただいているから、今のOC委員のお話じゃありませんけれども、本当に地域のために、市内の子どものためにとか、一生懸命して、いろんな計画を立てていただいているのは、本当にありがたいなと思ったものですから、お尋ねしたところです。

では次、教育長、お願いします。

○教育長

先ほど13ページにスポーツ系のページがありますが、この前、13日にさわやかスポレク祭がありましたね。これはスポーツ推進員さんが本当にしっかりお世話いただいているんですが、そのときもだったんですけど、今、ここ二、三年、本当に障害者の方のスポーツということで、いろいろ研修にも行って、本当積極的にしてもらっております。これはもっとお知らせせんといかんねと思っていたところでした。先ほどちょっとお尋ねがありましたので。

それから、これと全く別ですけど、きのう神村学園で先生方のセミナーを開いたんですが、当初、今年の今ごろから始めて予定が30人ぐらいとおっしゃっていたですね。入学式のときが40人超えていたと。きのうの話を聞きますと、53人から55人というようなことで、県の西部を中心に佐世保辺まで含めて非常に手厚い指導をしてもらってまして、保護者さんとの対応とかも聞かせてもらいましたけれども、非常に期待が高まっているということで、すばらしい、50名がなかったとしたらどうしていただろうなということを考えまして、本当にありがたく思ったところです。応援できることについては、連携をそれこそしていきたいというふうに思っております。

○職務代理者

各課からの報告、よろしいでしょうか。

○OC委員

11ページの公開授業、川登のオープンデー、11月15日の日に公開授業を見せていただいたんですが、その終わってからの意見交換会の中で、公開授業をされた先生から、スマイルに対する批判というか、こういう動画はちょっと使いにくいとか、何だったかな、集計の仕方を2週間前に聞いたばかりだから、ちょっとやりづらかったとか、そういう御意見がありました。

先ほどの組織改編の中でも、新しい学校づくりということで、武雄市はICTにかかわることをこれからも発信をしていくということになると思うんですが、そのICTに関するい

ろんなことを、もう一度、教育委員会として整理をして、やはり現場の先生が使いたくなるような環境を教育委員会として制定したり、意見交換をしたり、いいところはどんどんまねをしてもらったりとか、そういった前向きにこのICTを使ってよりよい学校教育の環境をつくれるような状態にしていくべきかなと思いましたが、この前、川登で意見交換の中で公開授業をされた先生が、ちょっと使いづらかったよというような御意見をいただいたことを、スマイル学習課として、これからどういう形で生かしていくのかということについて、もしお考えがあればよろしくをお願いします。

○スマイル学習課長

今、C委員さんから御指摘いただきました内容ですが、その川登中学校のまず公開授業のところは、私のほうも参加させていただきました。スマイル学習動画の使い方とか、そういった内容の意見もあったわけですが、一応その御意見いただいた分は、まず、この動画を作成する強化部会といたしますか、そういったところで今までつくった経緯がございます。プロジェクトチームとして、昨年度末開催しまして、動画を使うに当たって、どうしたら使いやすいような環境になるのかというような話をしております。

1つは、やはり先生方がお忙しくて準備ができないといった等の理由もありましたので、そういったところをどう改善していくかというところを原課のほうで考えまして、まずは動画をあらかじめタブレットにインストールをしようというようなことで、もちろん全学年の分のタブレットではないんですが、まず、今回導入しました5、6年生のタブレットに対しては、全動画を最初から入れて、先生方の負担軽減を図るといったことをしております。さらに、先生方御自身、川登中学校でも、やはり先生方が使い勝手というよりか、まずどうしていこうかといったところをお考えいただいているという経緯もございます。その流れの中で、今後、川登中学校を含めて、先生方がどう活用していこうかといったような研修、どういう使い方があるのかといったところを、先生方ご自身も研修の場をつくるというようなことのお考えもいただいておりますので、そういったところもあわせながら、スマイル学習課も連携しながら進めていければということで話をしているところでございます。

○職務代理者

という答えで、よろしいでしょうか。

○C委員

はい、よろしくをお願いします。

○職務代理者

ほかに、報告について。よろしいでしょうか〔「なし」の声あり〕。

では、次に、次回の開催日程です。今も出ましたが、12月22日13時からです。この場所です。いろいろありまして、今回は1時からになっております。

では、その他ですが、事務局から連絡をいたします。

○教育政策課教育政策係長

事務連絡事項について説明。

○職務代理者

そしたらほかに。E委員さんどうぞ。

○E委員

コンビニエンスストアで販売されている成人誌について御相談させていただきたいことがありまして、大丈夫ですか。

○職務代理者

はい。

○E委員

大きい書店さんですと、販売の対象となる小さいお子様に目が届かないところに置いてあるかなとは思いますが、やっぱりどうしてもコンビニエンスストアだと本の並びにあって、トイレに行く道に結構置いてあるということになっていると思います。ちょっと民業なので、どこまで市として、また教育委員会として言っていけるのかというのは私もわからないところがあるんですけども、教育上どうなのかなとか、そう思うところがありますので、今まで市とか教育委員会で議論されていたことなどがありましたら教えていただきたいなと思って、今、発表させていただきました。

○生涯学習課長

市の青少年育成市民会議のほうで、県も一体となって青少年の環境保護といえますか、環境点検活動をしておりまして、ちょうど11月、今月がその月間というか、期間になっておりまして、各旧町に指定のコンビニも含めて、酒店、たばこ店等の見回り、点検活動の依頼をしているところです。

今おっしゃられた点は当然チェック項目がございまして、コンビニの成人向けの雑誌等につきましても、1カ所に区分をしてあるかとか、開けないように包んであるだとか幾つか項目がございまして、そういったことを、実は我々というか、市民会議の役員の方、それから町民会議の役員の方が回られてチェックを年に一度、今の時期に行っているところでございます。

コンビニについては、会社のほうもその販売の方法、配置等に徹底をされていまして、そこら辺の、今の基準の中では非常に守っていただいているのかなというところです。おっしゃられる意味は、また別の点での御指摘かとは思いますが、現状は以上のような形で行っています。

○職務代理者

今の関連ですか。

○OB委員

今の関連。

○職務代理者

B委員さんどうぞ。

OB委員

公民館長をしておりますときに、武雄市の青少年健全育成連絡協議会というのがございまして、そこで、そういうビニ本、大人のビデオだとか、そういうふうなものの点検をずっと指導していくという、回りをしたことがございますが、特に、非常に興味感心の出てくる第2反抗期の中学生、高校生ですね、その辺のところ、コンビニよりももつとですね、道べたで、何かこうバラック小屋みたいにして販売しているところですね、ここが手が届かないところがあるんですよ。また、言うてもなかなか改善してくれないというような、そういったところがあって、強力に進めたことがあるんですけど、どうしてもという場合には警察にお願いして、その辺のところは改善するような指導をしたりというふうなことで、武雄市の青少年健全育成の協議会でやっております。担当は生涯学習課。

○職務代理者

ということでもらっているということですが、それでよろしいですか。

OE委員

ありがとうございます。妻が子どもをトイレに行かせるときに、やっぱりあんまり目に触れさせたくないなということで、その棚を自分の背で隠すような感じで子どもをトイレに行かせたりとかですね。だから、まだ小さいですが、性教育というのは大事なんですけれども、どうあるべきかというのはこっちも悩みながら、考えながら見えています。

以上です。

○職務代理者

なかなか法的に、強制的に撤去させる、今、各地に置いてある、コンビニじゃなくて置いてあるもの、何か法的には撤去させることはできないらしいですね。

OB委員

もうお願いしかないみたいです。

○職務代理者

お願い、ただそれだけだそうです。だから、まだ依然としてあるんですけど。

ほかに何かございませんでしょうか。H委員さんどうぞ。

OH委員

最近のニュース等で一番衝撃、僕にとって衝撃だったのは、福島から原発で横浜に避難をしてきて、それでいじめが長年続いていたということで、手記が多分二、三日、公表という形になったんじゃないかなと思うんですけども、そうやって児童・生徒に人権意識等も含めてするというのは、これも大切なことだと思うんですけども、もう1つは、学校が把

握しときながら家庭との連絡がなくて、うまく連携がとれなかったという指摘もニュースの中ではあったかと思えます。

武雄市の学校教育の中の体制として、やはり家庭との連携がますます重要視されるんじゃないかなと思うんですけども、相談体制等がどうなのか。市のホームページでちょっと見せていただきましたけれども、こういうのがあります、こういうのがありますという紹介はしてあるんですけども、実際それを保護者の方がどれだけ認識されているかというのは、ちょっと僕自身わからないものですから、そういう広報というか、現実的な動きを保護者がされる時の手助けをされるということは大切じゃないかなと思います。できましたら、4月の新学期にそういうのがきちんと反映できるように、保護者がやっぱり確認をきちんとできて、学校に対してやっぱりプラスの面でも相談できるような体制をとっていただきたいなと。

今回は、記事によりますと、今まで何回も死のうと思った。でも、震災でいっぱい死んだからつらいけど、僕は生きると決めたというのが一番ずきんときたことでした。やっぱりこういう子が出ないためにも、原発と限らないと思うんですよね。やっぱり生きるということを肯定的に捉えられるような教育も、また一方では必要かと思って、ちょっと話をさせていただきました。

○学校教育課長

委員さん御指摘のとおり、学校現場にとっていじめ問題については喫緊の重要な課題だと受けとめております。したがって、武雄市でも今年度、小学生を対象にした、子どもたちみんなが住みよい学校づくりのためにどんなことができるかというようなところを、子どもたち自身に各学校での実践を発表させて、そして今現在、各学校からの合い言葉、これが取りまとめられましたので、そういったところを今後展開をしていくと、啓発をしていくというふうな取り組みも行っております。

御指摘の保護者との連携につきましては、学校のほうには未然防止、発見した場合の早期対応、こういったところをいろいろな機会に応じて、管理職はもとより生徒指導主任、教育相談主任、そうしたところに研修の機会を設けているところであります。保護者につきましては、最低年に2回、7月と12月に統一したアンケートを実施しております。内容につきましては、あなたのお子さんはいじめを受けていませんかとか、いじめを受けている子が身近にいませんかとか、あるいはあわせて、別様式になるんですけども、教職員の指導について何か気になることはありませんかと、これは体罰を意識した調査でございますけれども、少なくとも年に2回は保護者から直接学校長に届くようなシステムをつくっております。この封書は学校長が責任を持って開きますというところで、それをキャッチした学校長は、学校長から対象の保護者のほうに直接電話をして、聞き取りをしたりというところで手だてを打っているところであります。

また、学校によっては、対児童・生徒に関して、月に1回ほど、学校生活はどうか、楽しいですか、気になっていることはありませんかというふうな生活のアンケートを実施している学校もございます。現時点では、高いアンテナを各方面に立てて、キャッチに努めているところもございますけれども、いかんせん、ふたをあけてみて、学校が気づいていなかったというふうな事案も全国にありますので、気を緩めないで、いじめは各学校であっているんだというのを前提に、アンテナを高く張っていきましょうというところで統一した行動をとっているつもりでございます。

○職務代理者

よろしいでしょうか。今のH委員さんのお話で、私もテレビの一方的な情報ですけれども、担任も学校も把握しながら、なかなか1年以上、取り組んだようで取り組んでいないような状況で、そしてそれも、校長も、それから教育委員会も、この連携が全くできていなかったというようなことも言ったりしておりました。だから、迅速に連携をとって対応をしていかなければいけないのかなど。これはテレビの一方的な情報ですから、確実じゃありませんけれども、そういう情報も流れておりました。

それで、市内で、ちょうどそれが出ましたので申し上げますが、もう年配の人ですが、今は支援学級と言いますよね。以前は特殊学級というふうに言っていました。それで、「今、特殊学級の子がうちまで遊びに来て困った。」と、そういうことを言う大人がいてですね。

「あなた、何てことを言うんですか」と言って、私は本当に感情的になって言いましたけれども、本当に、ああ、この近くでもまだこんなことがあっているんだなと思ってですね。

また、ある保護者も、うちの学級で指導したいと思うからと言ったら、物すごく反発を受けて、もう何と言いますか、特別なところに隔離するような偏見的な意見を言った親がいたんですけども、私は「それはあなたが間違いだ」と言いましたけれども、ああ、まだ保護者の中にもこういう人がいるのかと思ってですね、2件、最近それを耳にいたしました。

本当にそういう見方をすると、子どもたちまでがその子たちへの偏見を持つし、どうかすればいじめをしたりすることもあるし、本当にこれは人権教育をきちんとしておかなければいけない。学校教育全般を通しての道徳教育、人権教育だと思いますけれども、ああ、まだあるのかと思ってですね。本当に、きょうはお話ししようかどうかどうしようかなと思っていましたけれども、今、委員さんのお話で私もつい申し上げてしまいました。ちょっとそういうことに出会いました。

それから、きょうの新聞の読者の声の欄に、「おまえ」という投書が載っておりました。地域の人たちはそういう言葉に最近では敏感になれるなど。また言われているのは本当だなと思いました。学校の先生は一生懸命して、それでうまくいかなかったから悔しくて言われたのかどうかはちょっとわかりませんが、その声もあっちこちで早速出たようで、何かの機会に、教育長、それから課長さんに、園長会、校長会でもまたお話をいただければ

と思います。やっぱり敏感に反応されているようで、またそれが当然だとも思いますし、反面、教育長も時々言われますけれども、学校とか地域でいいから、子どもとか地域のいいところの話がなかろうかと。もし委員さん方で、そういうふうに学校に行かれたり、何か保護者と会われたり、地域とかでいい話があったら、小さいことでもいいですので、教育長、また学校教育課長に届けていただければと思います。ちょっと、近ごろいいねという、この言葉だけで、その学校の雰囲気が変わってきたなというところも、この学校訪問の中でも気づきましたし、委員として私たちがするんじゃなくて、私たちはそういう情報を聞いて、そして教育長、課長さんたちに報告するのも私たちの役割かと思いますので、ぜひ、ちょっとしたことでもいいですので、そっちのほうの情報収集もぜひお願いしたいと思います。そして、いい噂を流して、いい噂でその学校を守り立てていくような方法も大事じゃないかと思いません。

それから、学校訪問をいたしまして、やっぱり小学校の先生方は本当にタブレット、スマートボード、電子黒板なんかも本当によくスムーズに年々活用されているなど。自然とそうやってきているなという感じがいたします。訪問のときじゃなくて、ほかのときに行ってもうまく使っていただいているので、ああよかったなと思っております。

そして、各学校を訪問していて、先生方、本当に何か子どもサイドで学校教育全般に当たっていただいているなという感じがして、だんだん先生方がよくなっているというところも変ですけれども、柔軟に、そして適切な対応と指導をしていただいているなという印象を受けました。

大ざっぱな感想ですけれども、学校訪問を通してちょっとそういう感じがいたしました。本当に先生方の毎日の、子どもがいる間は休み時間もないように子どもたちへの対応、指導をしていただいていることに本当に感謝を申し上げたいと思います。

そしたら、ほかにございますか。C委員さんどうぞ。

OC委員

今、職務代理がおっしゃたのに関連してですけれども、先ほどおっしゃったような地域の方のお声ですね、やはりそれを考えたときに、学校教育等を全般的に考えたときに、大人が学ぶ時代になったのかなと私自身は思っています、そのための手段として、官民一体型学校があるのかなというふうに考えています。

実は朝日町でいろいろ取り組まさせていただいている中で、670の方が今、支援員として登録をしてもらっています。普段であれば、学校に足を運ぶ人というのは大体決まっているんですけども、それを超えていろんな人にお声かけをして、1日でもいいから来てくれということで、区長さん方にも御苦労いただいて、600人近くの方が来ていただいています。その中には、子どもたちに声をかけてくださいという中で、「何て声をかけていいかわからん」とか、「花まるは褒めると言うけど、何て褒めていいか、自分は褒められたことないか

らわからん」とおっしゃる方もいらっしゃるんですよ。ただ、そういった方が、花丸をつけていただくんですけども、あるとき子どもから、「おじちゃん花丸の上手になったね」と言われたそうなんです。そしたら、「ああ、ありがとう」と言うたらしいとですよ。 「それから子どもに対して声かけができるようになりました」というふうなお声をいただきました。

やはりそういった学校に足を運んで初めて気づくこともあるというのを、これから進めていかなくてはいけないのじゃないかなと。今まで特定の人が積極的に足を踏み出さないできなかったことを、あえて敷居を下げて、いろんな方に来ていただくと。そこで初めて、それこそ特別学級とかいう思いしかなかった人たちも、今の新たな時代の教育というのを目の当たりにすることで、大人が学ぶ時代になってきたのかなと。その拠点として、学校という場所で官民一体というのがどんどん広がっていけばいいかなと。今まで限られた人だけじゃなくて、いろんな人に足を運んでいただいて、子どもたちと触れ合うことで、今までの自分自身をまた振り返っていただいて、学ぶようなきっかけにしていいただければなと思います。

以上です。

○職務代理者

教育委員会、また学校等も、そういうことも念頭に置きながら、学校教育全体、子ども教育全体に当たっていかなきゃいけないと思います。今後の、それこそ課題かとも思います。

そしたら、これで11月の定例の教育委員会を終わりたいと思います。ありがとうございました。

午後 4 時28分 閉会